

事業番号	15 08 01	事業改善シート (30年度実施事業分)	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	社会教育振興事業費	部局	教育委員会事務局
		課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S24 ~
		E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	・信州型コミュニティスクール実施の公立小・中学校 541校/全546校(H29.12) ・放課後子ども教室推進事業実施状況 42市町村・学校組合(放課後 39、土曜日 5、未来塾 16)(H29) ・PTA指導者研修事業実施状況 義務関係 8会場、高校関係 5会場(H29) ・公民館職員等の社会教育指導者・地域づくり実践者の養成や県政課題に対応した26講座の開催(H29)	30年度予算額	28,056 千円
		職員数	6.00 人
目指す姿	・学校と地域が連携協働して取り組む持続可能な活動を促進し、子どもの豊かな学び・育ちの実現や地域の活性化を推進 ・次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるような居場所づくりを推進 ・社会状況の変化を踏まえ、子どもの性被害、いじめ・不登校、薬物使用などの防止に向けたPTA指導者等の研修を推進 ・多様な主体と連携し、地域課題や現代的課題と向き合う「温故創新」の未来型の公民館に向けた職員の力量強化、事業のブラッシュアップ (主な実施内容:信州型コミュニティスクール充実強化事業、放課後子ども教室推進事業、PTA指導者研修 など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)		28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況				
	No	成果指標	28年度末	29年度末 (見込)	30年度			目標値	成果	達成状況	
					目標値	成果	達成状況				
予算額	前年度繰越		34,420	31,405							
	当初予算		30,491	32,064	30,535	28,056					
	補正予算		31,405								
	合計(A)		96,316	63,469	30,535	28,056					
Aの 財源	一般財源		18,601	19,492	19,862	17,383					
	県債										
	国庫支出金		77,706	43,968	10,673	10,673					
	その他		9	9	0	0					
ト	決算額(B)		57,361								
	概算人件費	職員数(人)	5.5	5.5	6.00	6.00					
	概算人件費(C)		43,527	43,527	47,484	47,484					
	概算事業費(B(A)+C)		100,888	63,469	78,019	75,540					
成果指標 設定理由	・児童生徒の地域行事への参加割合:全国平均数値を20ポイントあまり上回る過去5年間の平均数値の維持を目標に設定 ・放課後子ども教室:現状を上回る数値を目標に設定 ・PTA指導者研修会:参加者全体の概ね8割が満足する数値を目標に設定 ・市町村公民館における学級・講座数(人口千人当たり):人口減少の進行する状況を踏まえ、現状水準を維持する数値を目標に設定										

成果指標設定理由	・児童生徒の地域行事への参加割合:全国平均数値を20ポイントあまり上回る過去5年間の平均数値の維持を目標に設定 ・放課後子ども教室:現状を上回る数値を目標に設定 ・PTA指導者研修会:参加者全体の概ね8割が満足する数値を目標に設定 ・市町村公民館における学級・講座数(人口千人当たり):人口減少の進行する状況を踏まえ、現状水準を維持する数値を目標に設定									
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	(「温故創新」未来型の公民館支援事業)連携による事業効果を勘案し、企画振興部の「地域住民の学びと活動を支える中間支援人材育成事業」に統合 (社会教育・生涯学習振興事業)事業の優先度を考慮し、「関東甲信越静社会教育研究大会長野大会」の開催支援に係る経費等の計上を見送り
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容	職員数 (人)	29年度 (当初)	30年度	
					(要求)	(予算案)
1	信州型コミュニティスクール促進事業費	・信州型CSを持続可能な仕組みとして充実強化していくため、取組の底上げを図る地域にアドバイザーを派遣 ・地域人材によるコーディネーターの普及に向けた研修会の開催 ・信州型CSの理解促進等に向けたセミナー開催	3.00	1,401	900	900
2	放課後子ども教室推進事業費	・「放課後子ども教室」、「外部人材を活用した土曜日の教育活動支援」、「地域未来塾」を実施する市町村に対する助成 ・放課後対策に携わるスタッフの資質向上のための研修会開催 等	1.00	24,241	20,806	20,806
3	社会教育・生涯学習振興事業費 ・PTA指導者研修 ・社会教育委員会議、生涯学習審議会 ・社会教育振興補助事業	・家庭教育の充実強化のため、義務教育・高等学校のPTA指導者を対象とした研修会の開催 ・「学びの県づくり」の振興や施策の検証に向けた会議の開催	0.50	951	2,189	910
4	「温故創新」未来型の公民館支援事業費	・企画振興部の事業に統合し、連携して実施	1.00	0	1,200	—
5	文化財・生涯学習課事務費	・公民館支援事業の委託、パソコン借上料 他	0.50	5,471	5,440	5,440
合計			6.00	32,064	30,535	28,056